

2021年3月期第2四半期決算

株式会社 野村総合研究所
代表取締役会長兼社長

此本 臣吾

2020年10月28日



1. 2021年3月期第2四半期決算について

- 2 決算ハイライト（前年比・累計）
- 3 決算ハイライト（予想比・累計）
- 4 セグメント別外部売上高（累計）
- 5 セグメント別外部売上高
（顧客別、海外地域別・累計）
- 6 セグメント別損益（累計）
- 7 増減要因分析（累計）
- 8 サービス別外部売上高（累計）
- 9 連結P/Lハイライト（累計）
- 11 決算のポイント

2. 最近の取り組み

- 13 DX戦略：コロナ禍がもたらしたパラダイムシフト
- 14 DX戦略：移動自粛がもたらした行動変容
- 15 DX戦略：非対面・非接触化の流れ
- 16 DX戦略：ECビジネス支援におけるコンソリレーション
- 17 DX関連売上
- 18 グローバル戦略：豪州事業の現状と対応方針

3. 2021年3月期業績見通し

- 20 セグメント別外部受注残高
- 21 セグメント別外部受注残高（国内/海外別）
- 22 セグメント別外部受注高（国内/海外別・2Q）
- 23 通期業績予想
- 24 セグメント別外部売上高 業績予想参考値
- 25 2Qまでの実績及び通期の業績見通し

4. 国際財務報告基準（IFRS）の任意適用について

- 27 IFRSの任意適用に伴う開示スケジュール（予定）

5. 参考資料

- 29 売上高 + 受注残高（当期売上予定分）
- 30 セグメント別外部受注高（累計）
- 31 セグメント別外部受注高（国内/海外別・累計）
- 32 決算ハイライト（2Q）
- 33 セグメント別外部売上高（2Q）
- 34 セグメント別外部売上高（顧客別、海外地域別・2Q）
- 35 セグメント別損益（2Q）
- 36 増減要因分析（2Q）
- 37 サービス別外部売上高（2Q）
- 38 連結P/Lハイライト（2Q）
- 40 セグメント別外部受注高（2Q）
- 41 サービス別外部売上高 業績予想参考値
- 42 設備投資、減価償却費 業績予想参考値
- 43 業績予想参考値 <収支モデル>
- 44 社員数 + 国内・中国パートナー要員数

1 2021年3月期第2四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2021年3月期業績見通し

4 国際財務報告基準(IFRS)の任意適用について

5 参考資料

2021年3月期第2四半期決算について

決算ハイライト <第2四半期累計>

■前年同期との比較（*は参考数値）

（百万円）

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	259,153	266,300	7,147	2.8%
営業利益（のれん償却前）*	42,508	40,788	△1,719	△4.0%
営業利益	40,908	39,312	△1,595	△3.9%
営業利益率（のれん償却前）*	16.4%	15.3%	△1.1P	
営業利益率	15.8%	14.8%	△1.0P	
EBITDAマージン	22.3%	21.3%	△1.1P	
経常利益	41,774	38,973	△2,800	△6.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,893	26,027	△14,865	△36.4%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 2

- 売上高は71億円の増収で上期として過去最高、営業利益は15億円の減益。海外事業の落ち込みを、国内事業で挽回している状況。
- 営業利益よりも経常利益の減益幅が大きいのはコロナウイルス感染症による損失計上のため。
- 純利益の大幅な減益は、前期計上した有価証券売却益の反動があったため。

2021年3月期第2四半期決算について

決算ハイライト <第2四半期累計>

■2020年7月29日発表予想との比較

(億円)

	2021年3月期 第2四半期(予想)	2021年3月期 第2四半期(実績)	乖離額	乖離率
売上高	2,650	2,663	13	0.5%
営業利益	390	393	3	0.8%
営業利益率	14.7%	14.8%	0.0P	
経常利益	400	389	△10	△2.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	270	260	△9	△3.6%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI**

3

2021年3月期第2四半期決算について

セグメント別外部売上高 <第2四半期累計>

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	構成比	2021年3月期 第2四半期	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	17,173	6.6%	15,414	5.8%	△1,759	△10.2%
金融ITソリューション	135,080	52.1%	141,658	53.2%	6,578	4.9%
証券業	53,880	20.8%	63,546	23.9%	9,666	17.9%
保険業	33,917	13.1%	30,041	11.3%	△3,876	△11.4%
銀行業	25,161	9.7%	24,967	9.4%	△194	△0.8%
その他金融業等	22,120	8.5%	23,104	8.7%	983	4.4%
産業ITソリューション	89,531	34.5%	91,087	34.2%	1,556	1.7%
流通業	34,427	13.3%	30,873	11.6%	△3,554	△10.3%
製造・サービス業等	55,103	21.3%	60,214	22.6%	5,110	9.3%
IT基盤サービス	17,367	6.7%	18,139	6.8%	771	4.4%
合 計	259,153	100.0%	266,300	100%	7,147	2.8%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI**

4

- コンサルティングは、海外(北米、インド等)のロックダウンの影響により減収。
- 金融ITは、
 - ・ 証券業向けは、日本証券テクノロジーの連結効果の他、共同利用型サービス (THE STAR)導入案件の進捗により大幅な増収。
 - ・ 保険業向けの減収は、前期にあった損保の開発案件が一巡したため。
- 産業ITは、
 - ・ 流通業向けは、前期にあった消費税増税対応の反動、および国内顧客の海外案件の延期等があり減収。
 - ・ 製造・サービス業等向けは、海外子会社では減収。国内で、通信業、物流業等でDX関連案件が活況であったことにより全体で増収。
- IT基盤サービスは、情報セキュリティ関連事業の案件増加により、増収。

2021年3月期第2四半期決算について

セグメント別外部売上高 <第2四半期累計> (補足情報)

■主要顧客別売上高

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	割合※	2021年3月期 第2四半期	割合※	増減額	増減率
野村ホールディングス	31,169	12.0%	31,799	11.9%	630	2.0%

※ 外部売上高（合計）に対する割合

■海外売上高

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	割合※	2021年3月期 第2四半期	割合※	増減額	増減率
海外売上高	24,136	9.3%	21,666	8.1%	△2,469	△10.2%
北米*	4,355	1.7%	3,276	1.2%	△1,079	△24.8%
オセアニア*	16,720	6.5%	15,692	5.9%	△1,028	△6.2%
アジア・その他*	3,059	1.2%	2,697	1.0%	△361	△11.8%

* 地域別については顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類したものを参考数値として記載しております。

※ 外部売上高（合計）に対する割合

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. NRI

5

- 野村HD向けは、昨年並み。
- 海外事業は北米、豪州等でロックダウンの影響により、減収。
なお、豪州は為替の影響が半分ほど含まれる。
- 北米のブライアリー・アンド・パートナーズは大手エアライン、流通、レンタカー会社等が主要顧客であり、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている。

2021年3月期第2四半期決算について

セグメント別損益 <第2四半期累計>

■各セグメントの売上高は内部売上高を含む

(百万円)

		2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	売上高	17,506	15,793	△1,712	△9.8%
	営業利益	3,297	2,502	△794	△24.1%
	営業利益率	18.8%	15.8%	△3.0P	
金融ITソリューション	売上高	136,651	143,529	6,877	5.0%
	営業利益	18,230	18,513	283	1.6%
	営業利益率	13.3%	12.9%	△0.4P	
産業ITソリューション	売上高	90,904	92,695	1,790	2.0%
	営業利益	9,983	9,030	△953	△9.5%
	営業利益率	11.0%	9.7%	△1.2P	
IT基盤サービス	売上高	66,605	67,806	1,201	1.8%
	営業利益	9,008	8,904	△103	△1.2%
	営業利益率	13.5%	13.1%	△0.4P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI**

6

- コンサルティングは、海外案件等の減収影響により減益。
- 金融ITは、前期の(高利益率だった)大型製品販売の反動で利益率が低下。
- 産業ITは、海外のロックダウンの影響が大きく、減益。
海外を除いた国内利益率は14%以上あり、国内事業は堅調に推移。

2021年3月期第2四半期決算について

増減要因分析

■セグメント別外部売上高および、セグメント別損益の主な増減要因は以下の通り

(凡例) (+) 増加要因、(-) 減少要因

セグメント		外部売上高	営業利益
コンサルティング		(-) 海外向けコンサルティング案件	(-) 減収効果による減益
金融ITソリューション	証券業	(+) 日本証券テクノロジー連結効果 (+) 共同利用型サービス導入案件	
	保険業	(-) 損保業向けシステム開発	
	銀行業		
	その他金融業等	(+) 複数顧客向けシステム開発	
産業ITソリューション	流通業	(-) 前期消費増税対応の反動	(-) 海外事業の減収に伴う減益
	製造・サービス業等	(+) 国内複数顧客向けシステム開発 (-) 海外事業	
IT基盤サービス		(+) 情報セキュリティ事業	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI**

7

2021年3月期第2四半期決算について

サービス別外部売上高 < 第2四半期累計 >

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	46,143	41,522	△4,621	△10.0%
開発・製品販売	79,898	89,445	9,547	11.9%
運用サービス	123,845	127,277	3,432	2.8%
商品販売	9,266	8,054	△1,211	△13.1%
合 計	259,153	266,300	7,147	2.8%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. NRI

8

- コンサルティングサービスは、コンサルティングセグメントの減収に加えて、ソリューション部門のコンサルティングサービスが開発工程にシフトした影響もあり減収。
- 開発・製品販売は、前述のとおり開発工程へのシフトにより増収。

2021年3月期第2四半期決算について

連結P/Lハイライト <第2四半期累計>

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	259,153	266,300	7,147	2.8%
売上原価	171,679	178,783	7,103	4.1%
外注費	79,326	84,952	5,625	7.1%
売上総利益	87,473	87,517	43	0.0%
売上総利益率	33.8%	32.9%	△0.9P	
販管費	46,565	48,204	1,638	3.5%
のれん償却額	1,600	1,475	△124	△7.8%
営業利益	40,908	39,312	△1,595	△3.9%
営業利益率	15.8%	14.8%	△1.0P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI**

9

- 1Qに発生した金融ITに属する子会社での不採算案件の影響もあり、外注費が増加。これを除くと、売上総利益率は昨年並みの33.6%。

2021年3月期第2四半期決算について

連結P/Lハイライト <第2四半期累計> 続き

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
営業利益	40,908	39,312	△1,595	△3.9%
営業外損益	866	△338	△1,205	—
受取配当金	637	453	△183	△28.8%
新型コロナウイルス感染症による 損失	—	△493	△493	—
経常利益	41,774	38,973	△2,800	△6.7%
特別損益	19,093	371	△18,721	△98.1%
投資有価証券売却益	19,098	321	△18,777	△98.3%
法人税等	19,680	13,237	△6,442	△32.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	40,893	26,027	△14,865	△36.4%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 10

- 営業外損益に新型コロナウイルス感染症による損失を約5億円計上。
海外での人員整理によるリストラ費用や国内での派遣社員の自宅待機コスト等を計上したものの。

決算のポイント

■売上高は 2.8%の増収

- 海外事業がロックダウンの影響を受けて落ち込んだが、国内ではDX関連の事業が力強い伸び

■営業利益は 3.9%の減益

- 海外事業の減収による影響があったものの、国内事業はテレワークによる生産活動への影響もほぼなく、高い生産性を維持

コロナ禍がもたらした”パラダイムシフト”により、日本企業のデジタル化が加速する中で、V2022達成に向け成長軌道を着実に前進

1 2021年3月期第2四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2021年3月期業績見通し

4 国際財務報告基準(IFRS)の任意適用について

5 参考資料

コロナ禍がもたらしたパラダイムシフトは『テレワーク』と『行動変容』

時間の解放(テレワーク)

- テレワーク普及で通勤時間がなくなり、個人の「可処分時間」が大幅に増加



空間の解放(オンライン化)

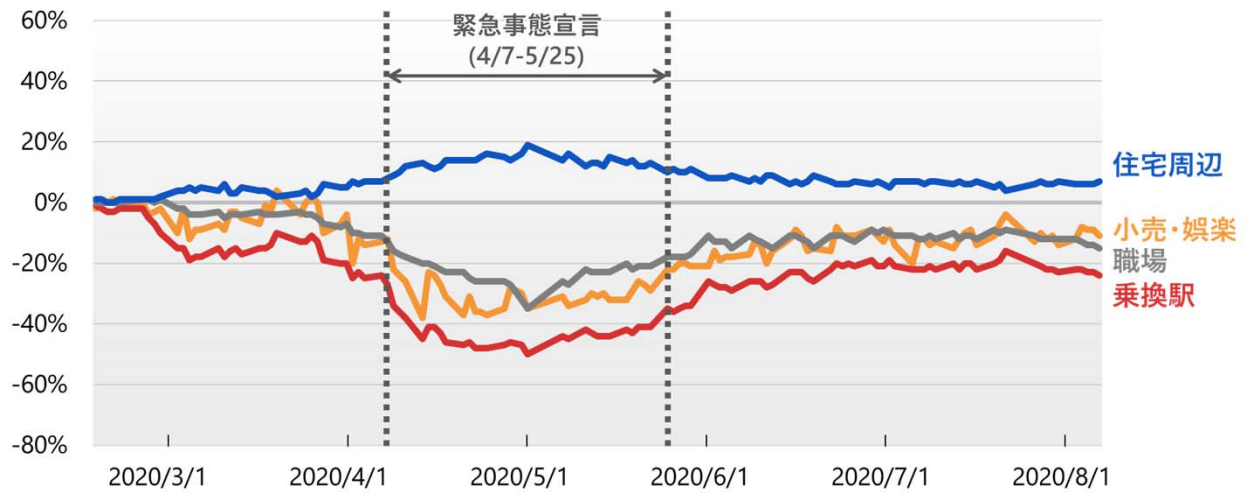
- 劇的な行動変容が、デジタル活用によるオンライン化(非対面)を促進



パラダイムシフトが新たな需要を生み出している

移動自粛がもたらした行動変容は今も元に戻っていません

【2020年1月と比較した移動量の変化（日本全体・平日のみ）】



出所) Google LLC “Google COVID-19 Community Mobility Reports”よりNRI作成

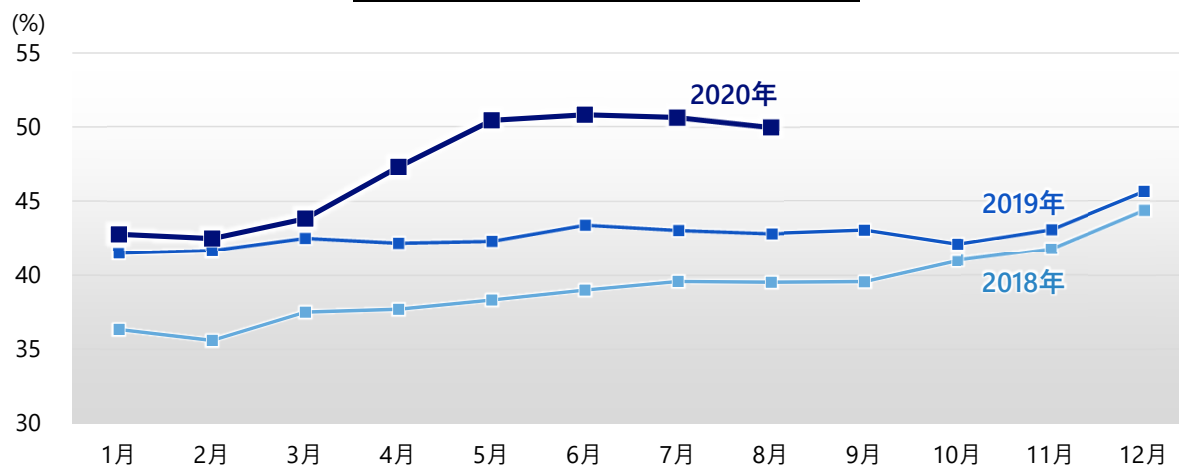
この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. NRI 14

非対面・非接触化の流れがECのニーズを押し上げています

- 緊急事態宣言が発令された4月ごろから、ネットショッピング利用が急拡大
- 当社への、EC関連ソリューションや機能強化などの引き合いが増加

ネットショッピング利用世帯の割合の推移



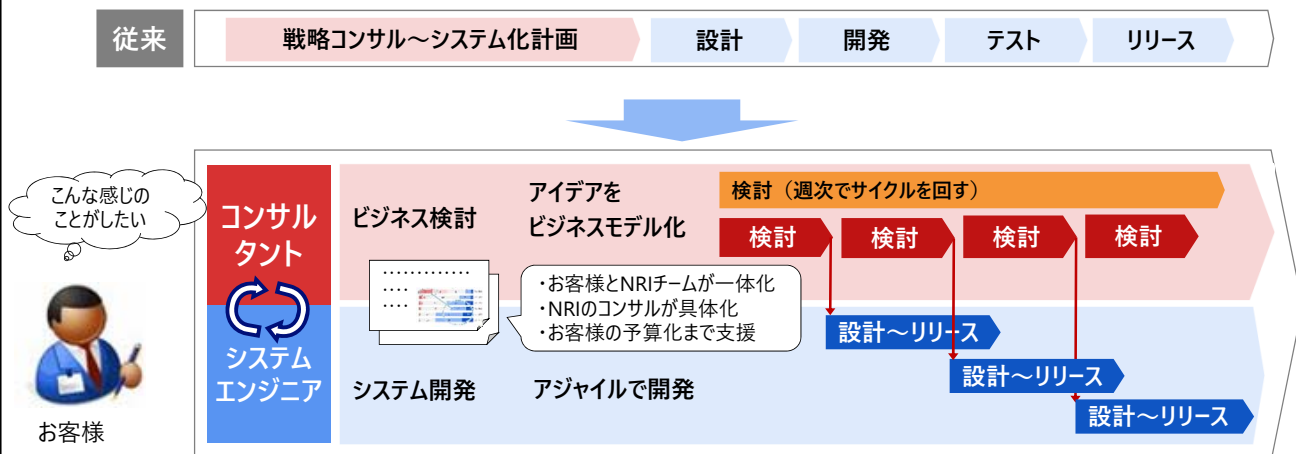
出所) 総務省統計局「家計消費状況調査」(2018年～2020年)

最近の取り組み DX戦略

ECビジネス支援におけるコンソリューション

- あるEC関連プロジェクトでは、**コンサル・システム一体**となってお客様の事業開発をサポート
 - **顧客の経営陣との距離の近さ(=一体感)**が鍵。ビジネスパートナーとしてお客様を支援
 - アジャイル開発で**毎週10テーマ、年間約500テーマ**をリリース

ECビジネス支援におけるコンソリューションの一例



この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 16

DX関連売上

■ 最近の主なDXテーマ

- 小売： ECビジネスの高度化支援
- 物流： 配送ルート最適化
- 保険： 生命保険のデジタルマーケティング支援
- 教育： 学校タブレット

DX関連指標 ()は前年同期比

	2021年3月期 第1四半期	2021年3月期 第2四半期
DX関連売上高	779億円 (+5.7%)	814億円 (+8.2%)
DX関連売上比率 (連結売上に占める割合)	59% (+2pt)	60% (+2pt)

豪州事業の現状と対応方針

マクロ環境

- コロナに伴う移動制限等の影響は緩和の方向
- 連邦政府IT予算(新年度)の縮小は無し

事業の現況

- ITマネージドサービス及びM&Tは安定的に推移の一方、アドバイザリ・ソリューションの案件が減少
- IT需要は今上期が底、下期以降の回復を期待

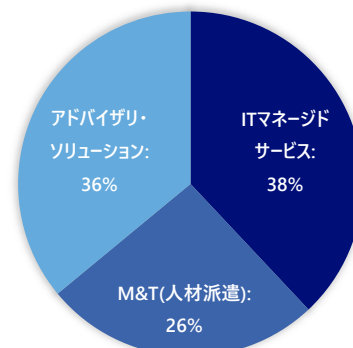
今後の対応

- アドバイザリ・ソリューション事業の立て直し
 - ・ リストラを通じたコストコントロールの徹底（完了）
 - ・ 高収益案件へのシフト（継続中）
- M&A市場の始動に合わせた地域戦略の推進
- 下期にASG単体の収益黒字化を見込む

その他

- AUSIEX社の株式取得に向けた手続きの継続
(2020年4月28日ニュースリリース参照)
https://ir.nri.com/jp/ir/news/auto_20200428401358/pdfFile.pdf

豪州ASGの売上高構成
(サービス別、2020年6月期)



【各サービスの概要】

ITマネージドサービス	システムの保守・運用や、機能改善をサービス形態で提供
M&T (人材派遣)	企業へのIT人材派遣、CIO等のエグゼクティブ採用を代行
アドバイザリ・ソリューション	IT戦略立案の支援、システム化の企画・実行支援、パッケージ製品と先端テクノロジーを組合せた最適なシステムの設計・導入など

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 18

- ASGは7月ぐらいから引き合いが活発化、概ねリストラも完了し、3Qには黒字化定着、通期でも単体（のれん償却前）で黒字化できる見込み。

1 2021年3月期第2四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2021年3月期業績見通し

4 国際財務報告基準(IFRS)の任意適用について

5 参考資料

セグメント別外部受注残高

	2019年9月末	2020年9月末	増減額	増減率
コンサルティング	7,945	10,341	2,396	30.2%
金融ITソリューション	93,320	107,104	13,784	14.8%
産業ITソリューション	59,007	57,130	△1,876	△3.2%
IT基盤サービス	9,618	10,829	1,211	12.6%
合 計	169,891	185,406	15,514	9.1%
うち、当期売上予定分	162,810	173,973	11,163	6.9%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 20

2021年3月期業績見通し

セグメント別外部受注残高（国内/海外別）

■国内分受注残高

	2019年9月末	2020年9月末	増減額	増減率
コンサルティング	7,436	9,759	2,322	31.2%
金融ITソリューション	92,769	106,688	13,919	15.0%
産業ITソリューション	40,273	42,646	2,373	5.9%
IT基盤サービス	9,618	10,829	1,211	12.6%
合 計	150,097	169,923	19,825	13.2%

■海外子会社分受注残高

	2019年9月末	2020年9月末	増減額	増減率
海外子会社※	19,793	15,482	△4,311	△21.8%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 21

- 国内は各セグメントで増加。
- コンサルティングは、旺盛な需要により下期は回復が期待できる。
- 金融ITは、
 - ・ 証券業向けは、上期に続き下期も引き続き好調。
 - ・ 保険業向けは、大手生命保険会社の受注が戻りつつあることがプラス材料。
- 産業ITの受注残の伸びが低いように見えるのは、アジャイル開発によりプロジェクトのサイクルが短く、受注後早期に売上として消化されているため。現場の感覚では受注の地合いは強い。

2021年3月期業績見通し

セグメント別外部受注高 <第2四半期> (国内/海外別)

■国内分受注高

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7~9月)	2021年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	6,458	7,380	922	14.3%
金融ITソリューション	30,698	34,969	4,271	13.9%
産業ITソリューション	16,528	22,132	5,604	33.9%
IT基盤サービス	6,331	6,614	283	4.5%
合 計	60,016	71,097	11,081	18.5%

■海外子会社分受注高

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7~9月)	2021年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
海外子会社※	4,417	5,156	738	16.7%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 22

- 海外子会社の9月末の受注残高は前期比△21.8%だが、1Qと異なり2Qは前期比でプラスに転じている。
- 豪州を中心に最悪期は脱したものと考えており、下期に向けては明るい見通しが出てきた。

2021年3月期業績見通し

通期業績予想

■通期業績予想の修正はありませんが、指標を再計算しています

(億円)

	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (予想)	増減額	増減率
売上高	5,288	5,400	111	2.1%
営業利益	831	830	△1	△0.2%
営業利益率	15.7%	15.4%	△0.4P	
経常利益	845	840	△5	△0.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	692	590	△102	△14.8%
1株当たり当期純利益 (EPS)	¥109.35	¥98.78	△¥10.57	
1株当たり年間配当金	¥32.00	¥34.00	¥2.00	6.3%
第2四半期末	¥15.00	¥17.00	¥2.00	13.3%
期末	¥17.00	¥17.00	—	
配当性向	27.9%	34.9%	7.0P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 23

2021年3月期業績見通し

セグメント別外部売上高 業績予想参考値

■第2四半期までの進捗を踏まえ、セグメント別外部売上高を修正しています

(億円)

	2020年3月期 通期 (実績)	構成比	2021年3月期 通期 (10/28予想)	構成比	増減額	増減率	2021年3月期 通期 (前回予想)	前回 予想差
コンサルティング	385	7.3%	360	6.7%	△25	△6.7%	360	—
金融ITソリューション	2,735	51.7%	2,820	52.2%	84	3.1%	2,850	△30
証券業	1,127	21.3%	1,250	23.1%	122	10.9%	1,250	—
保険業	663	12.6%	600	11.1%	△63	△9.6%	640	△40
銀行業	510	9.6%	510	9.4%	△0	△0.0%	510	—
その他金融業等	434	8.2%	460	8.5%	25	6.0%	450	10
産業ITソリューション	1,784	33.7%	1,840	34.1%	55	3.1%	1,770	70
流通業	667	12.6%	630	11.7%	△37	△5.7%	660	△30
製造・サービス業等	1,117	21.1%	1,210	22.4%	92	8.3%	1,110	100
IT基盤サービス	382	7.2%	380	7.0%	△2	△0.6%	420	△40
合 計	5,288	100.0%	5,400	100.0%	111	2.1%	5,400	—

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 24

- セグメント別の売上予想は、上期の進捗と下期の見通しを踏まえて調整。
- 保険業向けは、下期に積んでいたストレッチ分を下方修正。
- 流通業向けは、上期に20億程度目標から下振れた分を考慮して下方修正。
- IT基盤は、ストレッチ分を調整し下方修正。

2021年3月期業績見通し

2Qまでの実績及び通期の業績見通し

(億円)

		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2018年3月期	売上高	1,066	1,135	1,213	1,298	4,714
	営業利益	131	159	175	185	651
	営業利益率	12.3%	14.1%	14.4%	14.3%	13.8%
2019年3月期	売上高	1,177	1,226	1,266	1,341	5,012
	営業利益	153	177	183	200	714
	営業利益率	13.0%	14.5%	14.5%	14.9%	14.3%
2020年3月期	売上高	1,294	1,296	1,313	1,383	5,288
	営業利益	203	205	211	210	831
	営業利益率	15.7%	15.9%	16.1%	15.2%	15.7%
2021年3月期 1Q、2Qは実績 3Q以降は予想	売上高	1,311	1,351	2,736		5,400
	営業利益	181	211	436		830
	営業利益率	13.9%	15.6%	16.0%		15.4%

(注) 2021年3月期下期の数字は、通期業績予想から上期実績を差し引いた数字

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 25

- 売上、利益ともに、前下期よりやや強めの予想。現状の受注状況を踏まえると、前期を上回る業績を実現できると考えている。

1 2021年3月期第2四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2021年3月期業績見通し

4 国際財務報告基準(IFRS)の任意適用について

5 参考資料

国際財務報告基準(IFRS)の任意適用について

財務情報の国際的な比較可能性の向上を主目的に、IFRSを任意適用

IFRSの任意適用に伴う開示スケジュール（予定）

決算期		開示資料	適用会計基準
2021年3月期	第2四半期	四半期報告書	日本基準
	第3四半期	第3四半期決算短信	
		四半期報告書	
	期末	決算短信※1	
		会社法連結計算書類	
		有価証券報告書	IFRS※2

以降、IFRSにて開示

※1 2022年3月期連結業績予想は、IFRSに基づいて開示を予定

※2 有価証券報告書提出日に、IFRSを適用した決算短信を開示予定

1 2021年3月期第2四半期決算について

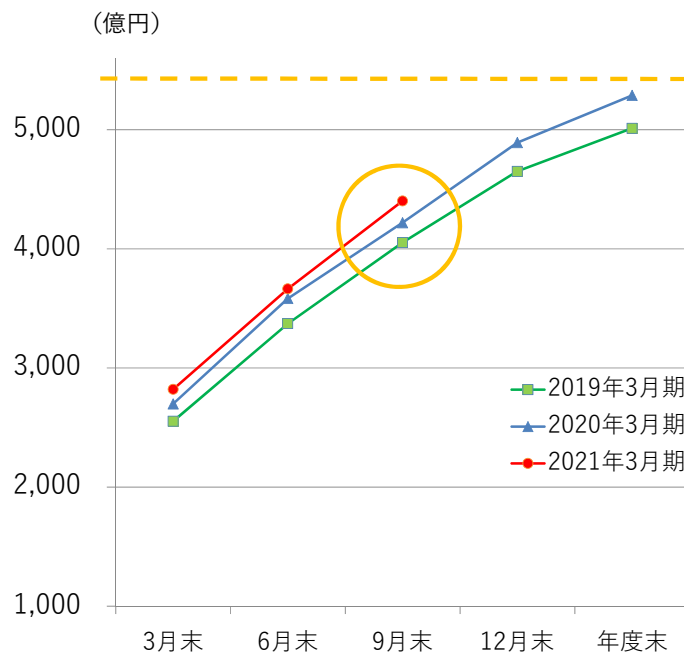
2 最近の取り組み

3 2021年3月期業績見通し

4 国際財務報告基準(IFRS)の任意適用について

5 参考資料

売上高 + 受注残高（当期売上予定分）



	2020年 3月期	2021年 3月期	増減
売上高（通期）※1	5,288	5,400	+2.1%
売上高※2 + 受注残高※3	4,219	4,402	183
進捗率	79.8%	81.5%	1.7P

(※1) 2020年3月期は実績値、2021年3月期は予想値
 (※2) 第2四半期末時点の売上高の実績値
 (※3) 第2四半期末時点の受注残高（当期売上予定分）

セグメント別外部受注高 < 第2四半期累計 > (合計)

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	21,559	21,416	△143	△0.7%
金融ITソリューション	73,470	83,314	9,843	13.4%
産業ITソリューション	47,966	49,268	1,302	2.7%
IT基盤サービス	12,376	11,927	△448	△3.6%
合 計	155,372	165,927	10,554	6.8%

セグメント別外部受注高 < 第2四半期累計 > (国内/海外別)

■国内分受注高

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	19,467	19,797	330	1.7%
金融ITソリューション	71,515	81,518	10,002	14.0%
産業ITソリューション	39,629	46,110	6,481	16.4%
IT基盤サービス	12,277	11,791	△486	△4.0%
合 計	142,890	159,218	16,327	11.4%

■海外子会社分受注高

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
海外子会社※	12,481	6,708	△5,772	△46.2%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

決算ハイライト <第2四半期>

■前年同期との比較（*は参考数値）

（百万円）

	2020年3月期 2Q(7～9月)	2021年3月期 2Q(7～9月)	増減額	増減率
売上高	129,657	135,145	5,487	4.2%
営業利益（のれん償却前）*	21,338	21,901	563	2.6%
営業利益	20,554	21,134	580	2.8%
営業利益率（のれん償却前）*	16.5%	16.2%	△0.3P	
営業利益率	15.9%	15.6%	△0.2P	
EBITDAマージン	22.2%	22.3%	0.0P	
経常利益	20,612	20,631	19	0.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,647	13,410	△13,236	△49.7%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 32

セグメント別外部売上高 <第2四半期>

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7~9月)	構成比	2021年3月期 2Q(7~9月)	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	9,552	7.4%	8,498	6.3%	△1,053	△11.0%
金融ITソリューション	67,052	51.7%	72,196	53.4%	5,143	7.7%
証券業	26,479	20.4%	32,909	24.4%	6,430	24.3%
保険業	17,205	13.3%	15,000	11.1%	△2,204	△12.8%
銀行業	12,531	9.7%	12,679	9.4%	147	1.2%
その他金融業等	10,835	8.4%	11,605	8.6%	770	7.1%
産業ITソリューション	43,727	33.7%	45,396	33.6%	1,669	3.8%
流通業	16,782	12.9%	15,345	11.4%	△1,437	△8.6%
製造・サービス業等	26,945	20.8%	30,051	22.2%	3,106	11.5%
IT基盤サービス	9,325	7.2%	9,054	6.7%	△271	△2.9%
合 計	129,657	100.0%	135,145	100.0%	5,487	4.2%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 33

セグメント別外部売上高 <第2四半期> (補足情報)

■主要顧客別売上高

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7~9月)	割合※	2021年3月期 2Q(7~9月)	割合※	増減額	増減率
野村ホールディングス	16,370	12.6%	15,724	11.6%	△645	△3.9%

※ 外部売上高（合計）に対する割合

■海外売上高

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7~9月)	割合※	2021年3月期 2Q(7~9月)	割合※	増減額	増減率
海外売上高	11,449	8.8%	11,116	8.2%	△332	△2.9%
北米*	2,004	1.5%	1,697	1.3%	△306	△15.3%
オセアニア*	7,847	6.1%	8,071	6.0%	224	2.9%
アジア・その他*	1,597	1.2%	1,347	1.0%	△250	△15.7%

* 地域別については顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類したものを参考数値として記載しております。

※ 外部売上高（合計）に対する割合

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. NRI 34

セグメント別損益 <第2四半期>

■各セグメントの売上高は内部売上高を含む

(百万円)

		2020年3月期 2Q(7~9月)	2021年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	売上高	9,738	8,694	△1,043	△10.7%
	営業利益	2,683	1,832	△851	△31.7%
	営業利益率	27.6%	21.1%	△6.5P	
金融ITソリューション	売上高	68,058	73,208	5,150	7.6%
	営業利益	7,917	10,071	2,153	27.2%
	営業利益率	11.6%	13.8%	2.1P	
産業ITソリューション	売上高	44,434	46,267	1,833	4.1%
	営業利益	4,792	4,310	△482	△10.1%
	営業利益率	10.8%	9.3%	△1.5P	
IT基盤サービス	売上高	34,648	34,385	△262	△0.8%
	営業利益	5,052	4,638	△413	△8.2%
	営業利益率	14.6%	13.5%	△1.1P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 35

増減要因分析 <第2四半期>

■セグメント別外部売上高および、セグメント別損益の主な増減要因は以下の通り

(凡例) (+) 増加要因、(-) 減少要因

セグメント		外部売上高	営業利益
コンサルティング		(-) 海外向けコンサルティング案件	(-) 減収効果による減益
金融IT ソリューション	証券業	(+) 共同利用型サービス導入案件	(+) 増収効果による増益
	保険業	(-) 損保業向けシステム開発	
	銀行業		
	その他金融業等	(+) 複数顧客向けシステム開発	
産業IT ソリューション	流通業	(-) 前期消費税増対応の反動	(-) 海外事業の減収に伴う減益
	製造・サービス業等	(+) 複数顧客向けシステム開発 (-) 海外事業	
IT基盤サービス			

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 36

サービス別外部売上高 < 第2四半期 >

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7～9月)	2021年3月期 2Q(7～9月)	増減額	増減率
コンサルティングサービス	24,946	21,688	△3,257	△13.1%
開発・製品販売	38,646	45,909	7,262	18.8%
運用サービス	61,531	64,241	2,709	4.4%
商品販売	4,533	3,306	△1,226	△27.1%
合 計	129,657	135,145	5,487	4.2%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 37

連結P/Lハイライト <第2四半期>

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7～9月)	2021年3月期 2Q(7～9月)	増減額	増減率
売上高	129,657	135,145	5,487	4.2%
売上原価	86,287	89,510	3,223	3.7%
外注費	40,261	42,579	2,318	5.8%
売上総利益	43,370	45,634	2,264	5.2%
売上総利益率	33.5%	33.8%	0.3P	
販管費	22,816	24,500	1,683	7.4%
のれん償却額	783	766	△17	△2.2%
営業利益	20,554	21,134	580	2.8%
営業利益率	15.9%	15.6%	△0.2P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 38

連結P/Lハイライト <第2四半期> 続き

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7~9月)	2021年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
営業利益	20,554	21,134	580	2.8%
営業外損益	57	△503	△561	—
受取配当金	34	36	2	6.1%
新型コロナウイルス感染症による 損失	—	△493	△493	—
経常利益	20,612	20,631	19	0.1%
特別損益	19,103	△79	△19,182	—
投資有価証券売却益	19,098	—	△19,098	△100%
法人税等	12,889	6,654	△6,235	△48.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	26,647	13,410	△13,236	△49.7%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 39

セグメント別外部受注高 <第2四半期> (合計)

(百万円)

	2020年3月期 2Q(7～9月)	2021年3月期 2Q(7～9月)	増減額	増減率
コンサルティング	7,542	8,096	554	7.3%
金融ITソリューション	31,479	35,564	4,085	13.0%
産業ITソリューション	19,026	25,908	6,882	36.2%
IT基盤サービス	6,385	6,683	298	4.7%
合 計	64,433	76,253	11,820	18.3%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 40

参考資料

サービス別外部売上高 業績予想参考値

■第2四半期までの進捗を踏まえ、サービス別外部売上高を修正しています

(億円)

	2020年3月期 通期 (実績)	2021年3月期 通期 (10/28予想)	増減額	増減率	2021年3月期 通期 (前回予想)	前回 予想差
コンサルティングサービス	968	900	△68	△7.1%	960	△60
開発・製品販売	1,617	1,790	172	10.7%	1,680	110
運用サービス	2,519	2,560	40	1.6%	2,580	△20
商品販売	183	150	△33	△18.5%	180	△30
合 計	5,288	5,400	111	2.1%	5,400	—

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 41

参考資料

設備投資、減価償却費 業績予想参考値

■第2四半期までの進捗を踏まえ、設備投資を修正しています

■ 投資等

(億円)

	2020年3月期 通期 (実績)	2021年3月期 通期 (10/28予想)	増減額	増減率	2021年3月期 通期 (前回予想)	前回 予想差
設備投資	284	350	65	22.8%	380	△30
有形固定資産	66	100	33	49.6%	130	△30
無形固定資産	218	250	31	14.6%	250	—
研究開発費	43	40	△3	△7.2%	40	—

■ 減価償却費

(億円)

	2020年3月期 通期 (実績)	2021年3月期 通期 (10/28予想)	増減額	増減率	2021年3月期 通期 (前回予想)	前回 予想差
合 計	304	330	25	8.5%	330	—

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 42

参考資料

業績予想参考値 <収支モデル>

■売上高5,400億円・営業利益830億円の収支モデル

(億円)

	2019年3月期 通期 (実績)	2020年3月期 通期 (実績)	2021年3月期 通期 (10/28予想)※	前期比		2021年3月期 通期 (前回予想)※	前回 予想差
				増減額	増減率		
売上高	5,012	5,288	5,400	111	2.1%	5,400	—
売上原価	3,365	3,480	3,600	119	3.4%	3,590	10
うち労務費	1,111	1,112	1,130	17	1.5%	1,130	—
うち外注費	1,506	1,613	1,700	86	5.4%	1,640	60
うち減価償却費	287	283	290	6	2.2%	310	△20
売上総利益	1,647	1,808	1,800	△8	△0.5%	1,810	△10
売上総利益率	32.9%	34.2%	33.3%	△0.9P		33.5%	△0.2P
販管費	932	976	970	△6	△0.7%	980	△10
営業利益	714	831	830	△1	△0.2%	830	—
営業利益率	14.3%	15.7%	15.4%	△0.4P		15.4%	—

※ 収支モデル作成のための想定値

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 43

参考資料

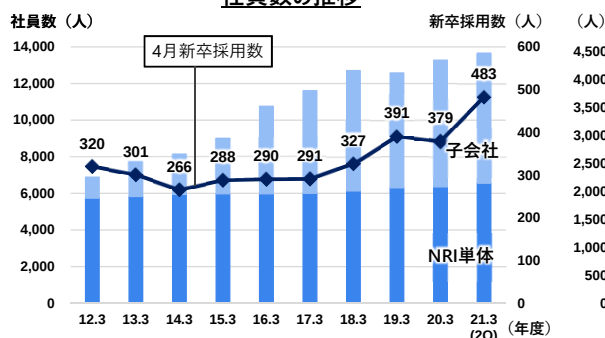
社員数 + 国内・中国パートナー要員数

■ NRIグループ社員

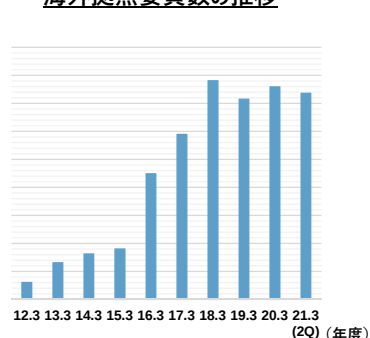
13,663人※

- 経営コンサルタント
- システムコンサルタント
- アプリケーションエンジニア
- テクニカルエンジニア など

社員数の推移



海外拠点要員数の推移



■ パートナー

中国オフショアパートナー

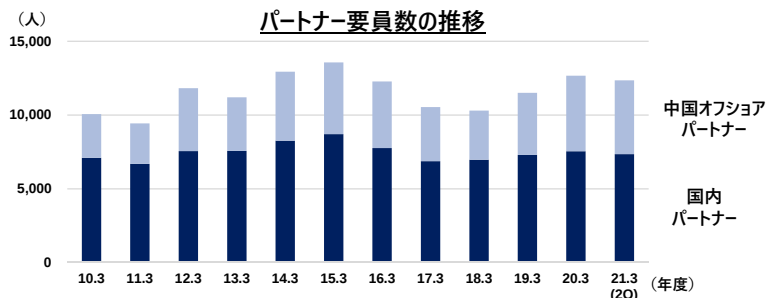
20地域20社

約5,000人

国内パートナー

約7,500人

パートナー要員数の推移



※人数は2020年9月末時点

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI 44

- 本資料は、株式会社野村総合研究所が業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的として作成したものです。
- 本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
- 本資料の一切の権利は別段の記載がない限り株式会社野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- 業績予想に関する参考値は当社の現状及び見通しをご理解いただくために目安となる値を表示したものです。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見直し等を常に見直すとは限りません。

The text is flanked by two decorative swooshes. The one on the left is a solid blue arc. The one on the right is a multi-colored arc transitioning from blue to purple to red to orange.

Share the Next Values!